

大間原子力発電所審査資料	
資料番号	OM1-CA128-R01
提出年月日	2020年8月5日

大間原子力発電所

敷地の地質・地質構造

(コメント回答 その11)

(dF 断層系に関わるボーリングコアの地質柱状図, コア写真及び BHTV 画像)

【抜粋版】

2020年8月

電源開発株式会社

大間原子力発電所

敷地の地質・地質構造

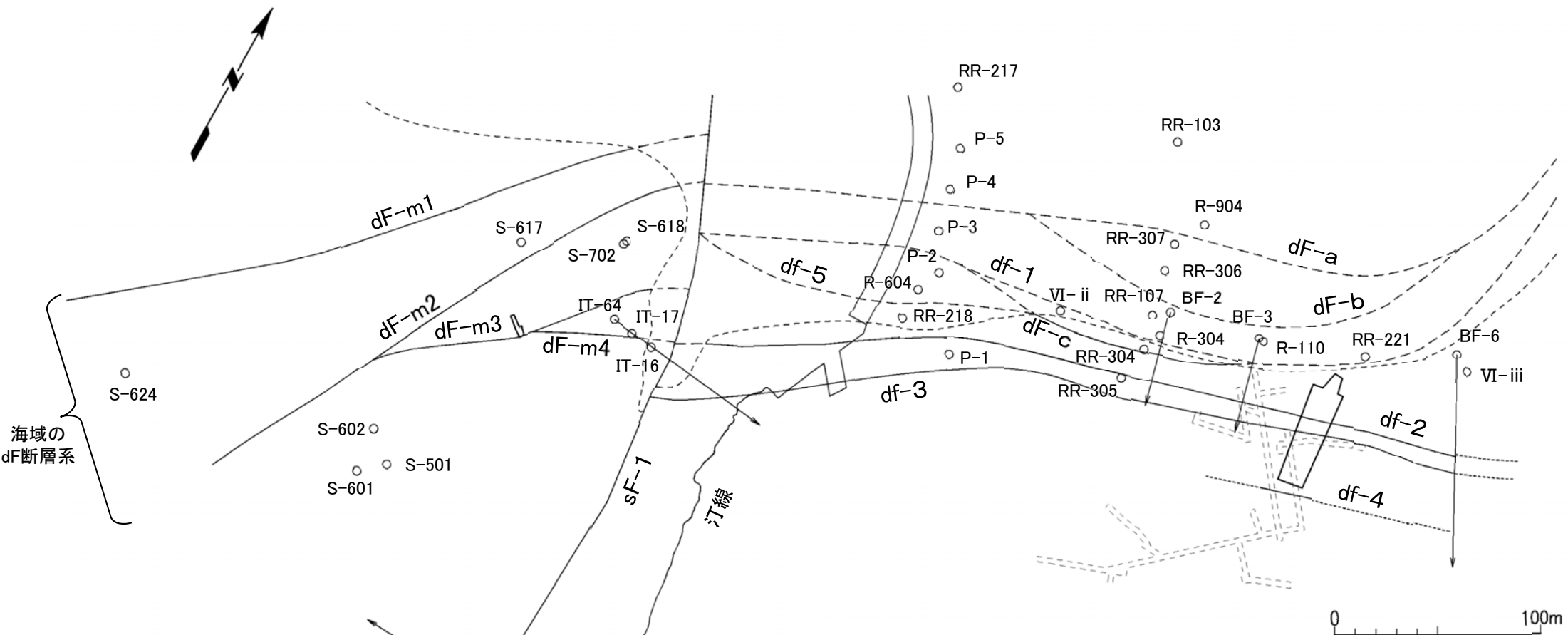
(コメント回答 その11)

(dF断層系に関わるボーリングコアの
地質柱状図, コア写真及びBHTV画像)

2020年8月5日

電源開発株式会社

1. ボーリング調査位置図(1/2)



凡例

	ボーリング (矢印は斜めボーリング)		断層(確認部)
	補足調査坑		断層(大畑層による伏在部)
	トレンチ		断層 (断層端部があると考えられる区間)
			大畑層基底面

注1) 断層及び大畑層基底面の分布はT.P.-14mにおける位置。
注2) 海域のdF断層系の断層については、個別の断層名を区別せずに扱うが、図面上、識別する必要がある場合に限り、断面名をdF-m1～dF-m4断層として記載する。

3. 地質柱状図(26/225)

IT-17孔 深度30m~60m

標尺 (m)		深度 (m)	標高 T.P. (m)	柱状図	地層名	地質名	岩盤区分	色調	コア採取率 (%)	最大コア長 (cm)	RQD (%)	記事	
30	31	32.24	-36.39	▽▽▽	奥国間層 下頭層	暗灰色火山礫凝灰岩 細粒凝灰岩/ 粗粒凝灰岩	mbk(I)	灰	100	12	33	32.24m~34.38m:柱状コア~長柱状コア。	
31	32	34.38	-38.53	▽▽▽					100	13	23		
32	33	36.68	-38.83	▽▽▽					100	24	62		
33	34	39.27	-43.42	▽▽▽					100	15	29		
34	35	39.63	-43.78	▽▽▽					100	6	0		
35	36	41.0m	-48.62	▽▽▽					100	13	26		44.10m:密砕礫約34cmの断層(dF-3)がある。
36	37	42.24	-48.62	▽▽▽					100	15	27		
37	38	43.48	-48.62	▽▽▽					100	16	42		
38	39	44.72	-48.62	▽▽▽					100	15	35		
39	40	45.96	-48.62	▽▽▽					100	19	48		
40	41	47.20	-48.62	▽▽▽	100	9	0						
41	42	48.44	-48.62	▽▽▽	100	62	61						
42	43	49.68	-48.62	▽▽▽	100	19	45						
43	44	50.92	-48.62	▽▽▽	100	12	12						
44	45	52.16	-48.62	▽▽▽	100	36	83						
45	46	53.40	-48.62	▽▽▽	100	13	26						
46	47	54.64	-48.62	▽▽▽	100	36	69						
47	48	55.88	-48.62	▽▽▽	100	35	77						
48	49	57.12	-48.62	▽▽▽	100	21	49						
49	50	58.36	-48.62	▽▽▽	100	42	83						
50	51	59.60	-48.62	▽▽▽	100	43	78						
51	52	60.84	-48.62	▽▽▽	100	19	36						
52	53	62.08	-48.62	▽▽▽	100	15	15						
53	54	63.32	-48.62	▽▽▽	100	54	76						
54	55	64.56	-48.62	▽▽▽	100								
55	56	65.80	-48.62	▽▽▽	100								
56	57	67.04	-48.62	▽▽▽	100								
57	58	68.28	-48.62	▽▽▽	100								
58	59	69.52	-48.62	▽▽▽	100								
59	60	70.76	-48.62	▽▽▽	100								

(注) 柱状図記事欄の深度44.10mに記載している「断層(dF-3)」については、本編資料等では海域のdF断層系の断層(dF-m4断層)に該当する。

3. 地質柱状図 (29/225)

IT-64孔 深度0m~30m

孔名: IT-64		孔口標高: T.P.-4.16m (傾斜角28.5°)		掘削長: 100.00m (4-1)							
標尺 (m)	深度 (m)	標高 (m) T.P.	柱状図	地層名	地質名	岩盤区分	色調	コア採取率 (%)	最大コア長 (cm)	RQD (%)	記事
0	0.70	-4.49	XXXXXX	易国間層 下部層	粗粒凝灰岩	nr	黄灰	100	0	100	0.00m~0.15m: 掘削なし。
1			XXXXXX					100	18	31	
2			XXXXXX	易国間層 上部層	粗粒凝灰岩 凝灰岩	cfr	暗灰	100	16	55	8.58m: 見掛けの傾斜角約40°, 幅約0.7cmの変位を伴う不連続面がある。密着する。 9.06m~9.33m: 粗粒凝灰岩をブロック状に含む。
3			XXXXXX					100	11	22	
4			XXXXXX					100	18	34	
5			XXXXXX					100	20	61	
6			XXXXXX					100	16	32	
7	6.90	-7.45	XXXXXX					100	48	100	
8			XXXXXX					100	78	93	
9			XXXXXX					100	27	75	
10			XXXXXX					100	41	87	
11			XXXXXX					100	92	92	
12			XXXXXX	100	67	100					
13			XXXXXX	100	21	21					
14	14.39	-11.03	XXXXXX	易国間層 下部層	粗粒凝灰岩	nr	黄灰	100	68	68	14.39m: 見掛けの傾斜角約20°, 幅約0.5cmの変位を伴う不連続面がある。密着する。
15			XXXXXX					100	33	100	
16	16.00	-11.79	XXXXXX					100	29	85	
17			XXXXXX					100	13		
18			XXXXXX					100	14	48	
19			XXXXXX					100	15	38	
20			XXXXXX					100	26	74	
21			XXXXXX					100	29	82	
22			XXXXXX					100	20	76	
23			XXXXXX					100	34	74	
24			XXXXXX	易国間層 下部層	粗粒凝灰岩	cfr	暗灰	100	28	62	21.96m: 見掛けの傾斜角約75°, 幅約0.8cmの変位を伴う不連続面がある。一部、固結した粘土質物質を挟む。見掛けの鉛直変位量は不明。 25.41m~25.51m: 大規模の凝灰岩層をブロック状に含む。境界は凹凸著しく不規則。 25.91m~28.50m: 粗粒凝灰岩が分布する。 28.23m: 厚さ約1.0cmのS-4(S-10)がある。 28.99m: 見掛けの傾斜角約20°の変位を伴う不連続面がある。コアではS-4(S-10)を含む粗粒凝灰岩が認められていて、見掛けの鉛直変位量は不明。 29.37m: 見掛けの傾斜角約20°の変位を伴う不連続面がある。幅約1.0cm程度の黄灰色細粒物質を挟む。見掛けの鉛直変位量は不明。 29.79m~29.88m: 粗粒凝灰岩をブロック状に含む。
25	25.10	-16.14	XXXXXX					100	31	57	
26	25.65	-16.40	XXXXXX					100	19	48	
27			XXXXXX					100	35	97	
28	28.50	-17.76	XXXXXX	易国間層 上部層	粗粒凝灰岩 粗粒凝灰岩	nr/cfr	黄灰・暗灰	100	12	33	
29	29.37	-18.17	XXXXXX					100	20	62	
30			XXXXXX								

(注) 柱状図記事欄の深度16.00mに記載している「断層(dF-3)」については、本編資料等では海域のdF断層系の断層(dF-m4断層)に該当する。

3. 地質柱状図(43/225)

IT-66-e孔 深度300m~330m

孔名: IT-66-e 孔口標高: T.P.2.91m(傾斜角69.8°)掘削長: 331.00m (12-11)											
標尺	深度	標高	柱状図	地層名	地質名	岩盤区分	色調	コア採取率	最大コア長	RQD	記事
(m)	(m)	T.P.(m)						(%)	(cm)	(%)	
300								100	0	100	
301								100	51	100	
302								100	55	100	
303								100	81	100	
304								100	33	98	303.27m~303.31m: 酸性凝灰岩をブロック状に含む。 303.49m~303.51m: 酸性凝灰岩が分布する。 303.50m: 厚さ約2.0cmのソーム(S-Om)がある。 304.45m~304.47m: 酸性凝灰岩が分布する。 304.71m~304.75m: 酸性凝灰岩が分布する。 305.10m~305.15m: 酸性凝灰岩をブロック状に含む。
305	305.18	-285.50						100	61	100	
306								100	57	100	
307								100	47	97	
308								100	41	100	
309								100	36	71	
310								100	37	60	
311								100	44	99	
312								100	37	26	311.19m: 掘削機の傾斜角約90°~約45°の変位を伴う不連続面がある。掘削機約1.0m~311.01m間では傾斜約1.0cm~約3.0cmの粘土質物質を存在する。
313								100	16	28	
314								100	14	37	
315								100	43	75	
316								100	43	69	
317								100	49	13	
318								100	14	93	312.87m~312.98m: 酸性凝灰岩をブロック状に含む。 313.25m~313.35m: シルト岩をブロック状に含む。
319								100	51	83	315.98m: 厚さ約1.3cmのソームがある。 316.45m~316.47m: 酸性凝灰岩が分布する。 316.47m: 厚さ約1.0cmのソームがある。
320								100	22	96	317.20m~317.25m: 酸性凝灰岩が分布する。 317.69m~317.75m: 酸性凝灰岩が分布する。
321								100	43	86	
322								100	49	13	315.95m~315.76m: シルト岩をブロック状に含む。
323								100	13	93	
324								100	27	88	319.95m~319.41m: 酸性凝灰岩が分布する。 319.92m~319.87m: 酸性凝灰岩をブロック状に含む。 320.19m: 見掛けの傾斜角約60°の変位を伴う不連続面がある。見掛けの厚さ変位量は約11.0mm以上。密着している。 320.30m~320.32m: 酸性凝灰岩が分布する。 321.25m~321.35m: 酸性凝灰岩が分布する。
325								100	46	88	322.11m~322.17m: 酸性凝灰岩をブロック状に含む。 322.58m~322.61m: 酸性凝灰岩が分布する。
326								100	30	73	
327								100	46	88	323.65m~323.70m: 酸性凝灰岩をブロック状に含む。 324.32m~324.33m: 酸性凝灰岩をレンズ状に含む。
328								100	28	89	
329								100	55	89	325.50m付近: テイサノの貫入面は見掛けの傾斜角約50°で密着している。
330								100	23	83	

(注) 柱状図記事欄の深度315.63mに記載している「df-a断層」については、本編資料等では海域のdf断層系の断層(df-m断層)に該当する。



3. 地質柱状図(172/225)

S-501孔 深度150m~180m

標尺 (m)	深度 (m)	標高 T.P. (m)	柱状図	地層名	地質名	岩盤区分	色調	コア採取率 (%)	最大コア長 (cm)	RQD (%)	記事
150			XXXXXX	大間層	暗灰色火山礫凝灰岩	dktf	黒/灰黒	100	51	100	151.70m~151.77m: シルト岩が分布する。
151			XXXXXX					100	96	96	
152			XXXXXX					100	53	100	
153	153.00	-154.92	XXXXXX					100	42	89	
154								100	47	100	
155								100	39	95	
156								100	17	85	
157	157.25	-159.17	XXXXXX					100	100	100	
158	157.65	-159.57	XXXXXX					100	47	100	
159								100	29	85	
160							100	27	100	160.26m: 傾斜角約60°の断層(dF-c)がある。破砕部は認められない。 160.41m~160.50m: 礫性凝灰岩が分布する。	
161							100	31	87		
162							100	68	100		
163	163.18	-165.10	XXXXXX				100	27	100	162.75m~162.83m: 礫性凝灰岩が分布する。	
164	163.50	-165.42	XXXXXX				100	44	99		
165	163.20	-167.12	XXXXXX				100	28	99	164.20m付近: 厚さ数cmの礫性凝灰岩が分布する。 166.57m~166.71m: シルト岩をレンズ状に含む。	
166	166.00	-167.92	XXXXXX				100	52	96		
167	166.71	-168.63	XXXXXX				100	34	62		
168	167.00	-168.92	XXXXXX				100	34	100		
169	167.70	-169.62	XXXXXX				100	33	97	170.05m~170.25m: シルト岩をレンズ状に含む。 173.60m~174.57m: シルト岩及び礫性凝灰岩をレンズ状に含む。 173.80m付近: 暗灰色火山礫凝灰岩をレンズ状に含む。	
170	169.88	-171.80	XXXXXX				100	41	100		
171	170.43	-172.35	XXXXXX				100	32	92		
172	170.71	-172.63	XXXXXX				100	41	100		
173	171.75	-173.67	XXXXXX				100	100	100		
174	172.03	-173.97	XXXXXX				100	100	100		
175	173.11	-175.03	XXXXXX				100	60	94		
176	173.60	-175.52	XXXXXX				100	31	85		
177	174.57	-176.49	XXXXXX				100	31	85		
178	176.30	-178.22	XXXXXX				100	31	75		
179	177.22	-179.14	XXXXXX				100	47	89		
180							100	35	67		

孔名: S-501

孔口標高: T.P. -1.92m

掘削長: 275.00m

(10-6)

注) 柱状図記事欄の深度160.26mに記載している「断層(dF-c)」については、本編資料等では海域のdF断層系の断層(dF-m2断層)に該当する。

3. 地質柱状図(174/225)

S-501孔 深度210m~240m

標尺 (m)	深度 (m)	標高 (T.P. (m))	柱状図	地層名	地質名	岩盤区分	色調	コア採取率 (%)	最大コア長 (cm)	RQD (%)	記事
210			***	大間層	礫石凝灰岩	ptf	灰白・白/灰	100	68	94	210.80m~211.40m: シルト岩がブロック状に含まれる。
211			***		礫石凝灰岩	ptf	灰白・白/灰	100	100	100	
212			***					100	52	100	
213			***					100	43	85	
214			***					100	100	100	
215			***					100	32	67	
216			***					100	23	90	
217			***					100	28	43	
218			***					100	19	53	
219			***					100	17	61	
220			***				100	43	84		
221			***				100	28	38		
222			***				100	33	93		
223			***				100	77	100		
224			***				100	27	88		
225			***				100	17	37		
226			***				100	18	48		
227			***				100	8	0		
228			***				100	3	0		
229			***				100	48	48		
230			***				100	50	61		
231			***				100	84	84		
232			***				100	96	96		
233			***				100	40	66		
234			***				100	21	32		
235			***				100	19	47		
236			***				100	14	25		
237			***				100	41	52		
238			***				100	32	86		
239			***				100	21	55		
240			***				100				

孔名: S-501

孔口標高: T.P. -1.92m

掘削長: 275.00m

(10-8)

注) 柱状図記事欄の深度228.48mに記載している「断層(df-a)」については、本編資料等では海域のdf断層系の断層(df-m1断層)に該当する。

228.48m付近: 傾斜角約60°~約80°, 凝灰凝灰岩70cmの断層(df-a)がある。

236.58m~236.65m: 礫石凝灰岩が分布する。



3. 地質柱状図(181/225)

S-601孔 深度120m~150m

孔名: S-601		孔口標高: T.P. -2.51m		掘削長: 251.00m (9-5)							
標尺 (m)	深度 (m)	標高 (T.P.) (m)	柱状図	地層名	地質名	岩盤区分	色調	コア採取率 (%)	最大コア長 (cm)	RQD (%)	記事
120								100	91	91	133.79m付近: 厚さ約3cmの酸性凝灰岩が分布する。 133.89m: 傾斜角約55°の断層(df-c)が分布する。破砕部は認められない。
121								100	52	98	
122								100	43	97	
123								100	55	100	
124								100	31	73	
125								100	70	85	
126								100	22	44	
127								100	22	74	
128								100	67	84	
129								100	75	75	
130								100	50	50	
131								100	40	63	
132								100	12	22	
133					シルト岩	st	暗緑灰	100	19	36	
134								100	32	100	
135								100	82	82	
136								100	50	94	
137								100	55	90	
138								100	42	89	
139								100	48	100	
140								100	28	80	
141								100	53	100	
142								100	73	100	
143								100	65	91	
144								100	100	100	
145								100	63	86	
146	145.80	-148.31						100	28	96	
147								100	39	92	
148								100	28	96	
149								100	100	100	
150								100	100	100	

注) 柱状図記事欄の深度133.89mに記載しているT断層(df-c)については、本編資料等では海域のdf断層系の断層(df-m2断層)に該当する。



3. 地質柱状図(183/225)

S-601孔 深度180m~210m

孔名: S-601		孔口標高: T.P. -2.51m		掘削長: 251.00m (9-7)								
標尺 (m)	深度 (m)	標高 T.P. (m)	柱状図	地層名	地質名	岩盤区分	色調	コア採取率 (%)	最大コア長 (cm)	RQD (%)	記事	
180				大間層				100	24	37	189.05m~189.70m:酸性凝灰岩が分布する。 192.27m~197.82m:酸性凝灰岩が分布する。	
181								100	28	38		
182								100	28	75		
183						ソルト岩	st	暗緑灰	100	51		87
184									100	22		75
185									100	44		88
186									100	39		75
187						酸性凝灰岩	atl	灰白・灰	100	31		75
188									100	24		38
189						ソルト岩	st	暗緑灰	100	70		100
190									100	30		96
191						粗粒凝灰岩	atl	灰	100	46		100
192									100	30		70
193						ソルト岩	st	暗緑灰	100	29		75
194									100	23		82
195						酸性凝灰岩	atl	灰白・灰	100	65		93
196									100	30		67
197						ソルト岩	st	暗緑灰	100	30		91
198					酸性凝灰岩	atl	灰白・灰	100	66	39		
199								100	19	93		
200					ソルト岩	st	暗緑灰	100	46	91		
201								100	29	91		
202					酸性凝灰岩	atl	灰白・灰	100	39	87		
203					ソルト岩	st	暗緑灰	100	13	94		
204								100	82	81		
205					酸性凝灰岩	atl	灰白・灰	100	13	81		
206								100	30	96		
207					ソルト岩	st	暗緑灰	100	46	81		
208								100	74	87		
209					酸性凝灰岩	atl	灰白・暗緑灰	100	50	74		
210					ソルト岩	st	暗緑灰	100	42	100		

注) 柱状図記事欄の深度207.68mに記載している「断層(df-a)」については、本編資料等では海域のdf断層系の断層(df-m1断層)に該当する。

207.68m:傾斜角約65°~約75°, 最大幅約4mの断層(df-a)が分布する。



3. 地質柱状図(189/225)

S-602孔 深度90m~120m

孔名: S-602		孔口標高: T.P. -1.80m		掘削長: 305.00m (11-4)		記事				
標尺 (m)	深度 (m)	標高 (T.P. (m))	柱状図	地層名	地質名	岩盤区分	色調	コア採取率 (%)	最大コア長 (cm)	RQD (%)
90			△△△△	大間層	安山岩溶岩 (角礫状)	b0v	黒/黄灰	100	43	97
91			△△△△					100	38	80
92			△△△△					100	50	100
93	93.77	-95.37	△△△△					100	52	100
94			△△△△					100	22	85
95			△△△△					100	15	38
96	96.59	-98.39	△△△△					100	60	100
97	96.90	-98.70	△△△△					100	53	94
98			△△△△					100	76	100
99			△△△△					100	73	88
100			△△△△	100	65	87				
101			△△△△	100	55	95				
102	102.54	-104.44	△△△△	100	56	97				
103			△△△△	易固問題 下部層	st/det	黒灰/暗緑灰・暗灰	100	44	98	
104	102.97	-104.77	△△△△		det	黒・灰/暗灰	100	59	100	
105	103.90	-105.70	△△△△		det/ctf/st	黒・灰/暗緑灰・暗灰	100	56	100	
106	104.71	-106.51	△△△△		b0v	黒/暗灰	100	53	84	
107			△△△△	易固問題 下部層	珪灰色火山礫岩/珪灰色火山礫岩/暗灰色火山礫岩/暗灰色火山礫岩/珪灰色火山礫岩	st/det	黒灰/暗緑灰・暗灰	100	44	98
108			△△△△					100	54	100
109			△△△△					100	61	100
110			△△△△					100	38	70
111			△△△△					100	37	98
112			△△△△					100	60	100
113			△△△△					100	29	80
114			△△△△					100	48	90
115			△△△△					100	98	98
116			△△△△					100	100	100
117			△△△△	100	94	94				
118			△△△△	100	47	77				
119			△△△△	100	100	100				
120			△△△△	100	39	94				

注) 柱状図記事欄の深度105.90mに記載しているT断層(df-c)については、本編資料等では海域のdf断層系の断層(df-m2断層)に該当する。

105.90m:傾斜角約50°, 破砕帯約38cm~約12cmの断層(df-c)がある。



3. 地質柱状図(191/225)

S-602孔 深度150m~180m

孔名: S-602		孔口標高: T.P. -1.80m		掘削長: 305.00m (11-6)							
標尺 (m)	深度 (m)	標高 (T.P. (m))	柱状図	地層名	地質名	岩盤区分	色調	コア採取率 (%)	最大コア長 (cm)	RQD (%)	記事
130								0	0	0	
151								100	43	59	
152								100	24	65	
153								100	27	53	
154								100	22	53	
155	155.27	-157.07						100	39	81	
156	155.62	-157.42						100	29	94	
157								100	47	87	
158								100	27	63	
159								100	46	89	
160								100	30	98	
161	161.15	-162.95						100	52	100	
162	161.73	-163.53						100	46	72	161.91m:傾斜角約70°~約80°、凝灰層約1cm~約2cmの断面(dF-a)がある。
163	163.40	-165.20						100	24	38	
164	163.61	-165.41						100	25	68	
165								100	19	71	165.15m~165.50m:酸性凝灰岩である。
166								100	19	31	
167	167.40	-169.20						100	41	84	
168	167.60	-169.40						100	14	25	
169	168.02	-169.82						100	9	0	
170	169.50	-171.30						100	32	60	
171	171.49	-173.29						100	50	100	
172								100	60	87	
173	173.62	-175.42						100	91	91	
174	174.00	-175.80						100	38	65	
175	174.54	-176.34						100	71	100	
176	175.37	-177.17						100	83	83	
177								100	44	99	
178								100		78	
179								100			
180								100			

注) 柱状図記事欄の深度161.91mに記載しているT断面(dF-a)については、本編資料等では海域のdF断面系の断面(dF-m1断面)に該当する。



3. 地質柱状図(198/225)

S-617孔 深度30m~60m

孔名: S-617		孔口標高: T.P.-2.71m		掘削長: 60.00m (2-2)							
標尺 (m)	深度 (m)	標高 T.P. (m)	柱状図	地層名	地質名	岩盤区分	色調	コア採取率 (%)	最大コア長 (cm)	RQD (%)	記事
30				大間層	シルト岩	st	暗緑灰	100	100	100	37.10m: 傾斜角約10°の断層(df-a)がある。破砕帯は認められない。 56.00m~56.10m: 酸性凝灰岩が分布する。
31			100					100	100		
32			59					100	100		
33			100					100	100		
34			56					100	100		
35			80					100	100		
36			68					100	98		
37			17					100	98		
38			78					100	91		
39			100					100	100		
40			59	100	100						
41			59	100	89						
42			41	100	90						
43			41	100	83						
44			100	100	100						
45			47	100	86						
46			63	100	81						
47			96	100	96						
48			55	100	97						
49			100	100	100						
50			98	100	98						
51			37	100	76						
52			42	100	73						
53			34	100	92						
54			29	100	81						
55			41	100	90						
56			61	100	100						
57			18	100	15						
58	57.80	-60.51	69	100	96						
59	58.17	-60.88	61	100	96						
60	59.24	-61.95	68	100	97						

注) 柱状図記事欄の深度37.10mに記載している「断層(df-a)」については、本欄資料等では海域のdf断層系の断層(df-m1断層)に該当する。



3. 地質柱状図(200/225)

S-618孔 深度30m~60m

孔名: S-618		孔口標高: T.P.-2.38m		掘削長: 100.00m (4-2)							
標尺 (m)	深度 (m)	標高 T.P. (m)	柱状図	地層名	地質名	岩盤区分	色調	コア採取率 (%)	最大コア長 (cm)	RQD (%)	記事
30	30.24	-32.62		島国回層下部層	安山岩溶岩 (角礫状)	b0v	暗灰/暗黄灰	100	73	95	34.57m~34.72m: 粗粒凝灰岩分布する。 34.69m: 厚さ約1.0cmのソー入がある。
31					暗灰色火山凝灰岩	d0f	暗灰/暗黄灰	100	75	93	
32					粗粒凝灰岩	st	黄灰	100	43	95	
33	33.10	-35.48			安山岩溶岩 (角礫状)	b0v	灰黒/暗灰	100	45	55	
34	33.30	-35.68			粗粒凝灰岩 (角礫状)	st	暗灰/暗黄灰	100	14	51	
35	34.55	-36.93			暗灰色火山凝灰岩	st	暗灰/暗黄灰	100	51	98	
36	35.30	-37.68			粗粒凝灰岩 (角礫状)	st	暗灰/暗黄灰	100	35	68	
37	35.60	-37.98			暗灰色火山凝灰岩	st	暗灰/暗黄灰	100	54	67	
38	35.80	-38.18			粗粒凝灰岩	st	暗灰/暗黄灰	100	54	67	
39	36.80	-39.18			暗灰色火山凝灰岩	st	暗灰/暗黄灰	100	46	88	
40	37.75	-40.13		暗灰色火山凝灰岩	d0f/st	灰黒/暗灰・暗緑灰	100	41	71		
41	38.70	-41.08		暗灰色火山凝灰岩	d0f	暗緑灰	100	59	95		
42	39.15	-41.53		粗粒凝灰岩	st	暗緑灰	100	41	86		
43	41.28	-43.66		粗粒凝灰岩	st	暗緑灰	100	55	86		
44	41.80	-44.18		粗粒凝灰岩	st	暗緑灰	100	22	67		
45	42.85	-45.03		粗粒凝灰岩	d0f	暗灰	100	17	51		
46	45.80	-48.18		安山岩溶岩 (角礫状)	b0v	灰黒/暗灰	100	39	100		
47	46.62	-49.00		安山岩溶岩 (角礫状)	b0v/st	灰黒/暗緑灰	100	80	92		
48				暗灰色火山凝灰岩	d0f	暗灰	100	26	91		
49				暗灰色火山凝灰岩	d0f	暗灰	100	73	84		
50				暗灰色火山凝灰岩	d0f	暗灰	100	74	84		
51				暗灰色火山凝灰岩	d0f	暗灰	100	40	100		
52				暗灰色火山凝灰岩	d0f	暗灰	100	54	84		
53				暗灰色火山凝灰岩	d0f	暗灰	100	90	90		
54				暗灰色火山凝灰岩	d0f	暗灰	100	89	95		
55				暗灰色火山凝灰岩	d0f	暗灰	100	35	83		
56				暗灰色火山凝灰岩	d0f	暗灰	100	51	100		
57				暗灰色火山凝灰岩	d0f	暗灰	100	39	63		
58				暗灰色火山凝灰岩	d0f	暗灰	100	41	80		
59				暗灰色火山凝灰岩	d0f	暗灰	100	29	85		
60				暗灰色火山凝灰岩	d0f	暗灰	100	50	100		

注) 柱状図記事欄の深度56.86mに記載している「断層(dF-c)J」については、本編資料等では海域のdF断層系の断層(dF-m2断層)に該当する。

56.86m: 傾斜角約70°、破砕幅約10cmの断層(dF-c)がある。



3. 地質柱状図(205/225)

S-624孔 深度60m~90m

孔名: S-624		孔口標高: T.P. -5.99m		掘削長: 170.00m (6-3)									
標尺 (m)	深度 (m)	標高 T.P. (m)	柱状図	地層名	地質名	岩盤区分	色調	コア採取率 (%)	最大コア長 (cm)	RQD (%)	記事		
60	61.33	-67.32	△△△△	奥国側層 下部層	安山岩溶岩(塊状)	bbv	黒/暗黄灰	100	97	97			
61	61.33	-67.32	△△△△					100	22	87			
62			△△△△					100	30	84			
63			△△△△					100	53	100			
64			△△△△					100	51	94			
65			△△△△					100	35	100			
66			△△△△					100	49	92			
67			△△△△					100	63	94			
68			△△△△					100	65	100			
69			△△△△					100	35	75			
70			△△△△	100	38	97							
71			△△△△	100	40	100							
72			△△△△	100	20	72							
73			△△△△	100	23	100							
74			△△△△	100	82	82							
75			△△△△	100	32	91							
76	76.04	-82.03	△△△△	和歌山系(粗粒凝灰岩)	nt/ctf	黄灰-灰	100	30	76	76.00m~76.04m: 黒色の急角周縁相が認められる。 76.04m~76.36m: 細粒凝灰岩が分布する。 76.29m: 厚さ約3.5cmのレームがある。 76.42m~76.45m: 細粒凝灰岩が分布する。 76.43m: 厚さ約0.5cmのレームがある。			
77	77.56	-83.35	△△△△				100	49	93				
78	78.51	-84.50	△△△△				100	81	100				
79	79.28	-85.27	△△△△				粗粒凝灰岩	nt	黒/黄灰-暗灰		100	34	87
80	79.43	-85.42	△△△△	100	55	89							
81			△△△△	暗灰色火山凝灰岩	dktf	黒/灰	100	67	93	82.89m付近: 82.95m付近: 厚さ約3.5cmの粗粒凝灰岩が分布する。 81.29m~81.36m: 細粒凝灰岩が分布する。 81.19m~81.47m: 粗粒凝灰岩が分布する。 84.53m: 厚さ約1.5cmの粗粒凝灰岩が分布する。 85.54m: 厚さ約3cmの粗粒凝灰岩が分布する。 88.18m~88.21m: 細粒凝灰岩が分布する。 88.19m: 厚さ約0.3cmのレームがある。 89.48m~89.47m: 粗粒凝灰岩が分布する。 89.45m: 厚さ約0.2cmのレーム(S-2)がある。 89.75m: 傾斜角約60°の断層(df-a)がある。破砕部は認められない。			
82			△△△△				100	34	94				
83			△△△△				100	27	84				
84			△△△△				100	36	74				
85			△△△△				100	69	91				
86			△△△△				100	86	96				
87			△△△△				100	71	100				
88	88.30	-94.29	△△△△				粗粒凝灰岩 / 粗粒凝灰岩	ctf/nt	黒/黄灰-暗灰		100	35	100
89	89.37	-95.36	△△△△								100	35	100

注) 柱状図記事欄の深度89.78mに記載している「断層(df-a)」については、本編資料等では海域のdf断層系の断層(df-m1断層)に該当する。



3. 地質柱状図(210/225)

S-702孔 深度30m~60m

孔名: S-702		孔口標高: T.P.-2.02m		掘削長: 274.60m (10-2)							
標尺 (m)	深度 (m)	標高 T.P. (m)	柱状図	地層名	地質名	岩盤区分	色調	コア採取率 (%)	最大コア長 (cm)	RQD (%)	記事
30								100	46	100	
31								100	54	97	
32								100	56	94	
33	33.46	-35.48						97	14	38	
34	34.63	-36.65						95	45	46	
35								95	33	43	
36	36.18	-38.20						100	31	80	
37	37.06	-39.06						100	76	92	
38	38.22	-40.24						100	84	100	
39								100	88	81	
40	40.55	-42.57						100	100	100	
41								100	95	95	
42	42.95	-44.97						100	100	100	
43								100	34	100	
44	44.80	-46.82						90	18	30	
45								90	20	20	
46								94	64	100	
47	47.32	-49.34						95	66	76	
48	47.90	-49.92						100	97	97	
49	48.82	-50.84						100	100	100	
50								100	100	100	
51								100	57	100	
52								100	55	100	
53								100	55	100	
54								100	58	81	
55								100	34	100	
56								100	84	84	
57								100	93	93	
58								99	59	80	
59								100	51	70	
60								100	51	70	

注) 柱状図記事欄の深度54.34mに記載している「断層(dF-c)川については、本編資料等では海域のdF断層系の断層(dF-m2断層)に該当する。

59.50m付近:厚さ約9cmの粗粒礫灰岩が分布する。

54.34m:微粒粗砂約0m~約1cmの断層(dF-c)がある。

57.05m付近:厚さ約2cm~約4cmの礫性礫灰岩が分布する。

44.00m~44.10m:シルト岩が分布する。

44.10m~45.60m:岩片コア。

41.42m~41.50m:細粒礫灰岩が分布する。

36.75m~38.83m:細粒礫灰岩が分布する。

36.81m:厚さ約90.1cmのシュームがある。

33.50m付近:約15cm。見掛けの断直変位量は約5cm。

33.50m付近:変位を伴う不連続面がある。見掛けの断直変位量は約15cm。

35.50m付近:変位を伴う不連続面がある。見掛けの断直変位量は約15cm。

3. 地質柱状図(211/225)

S-702孔 深度60m~90m

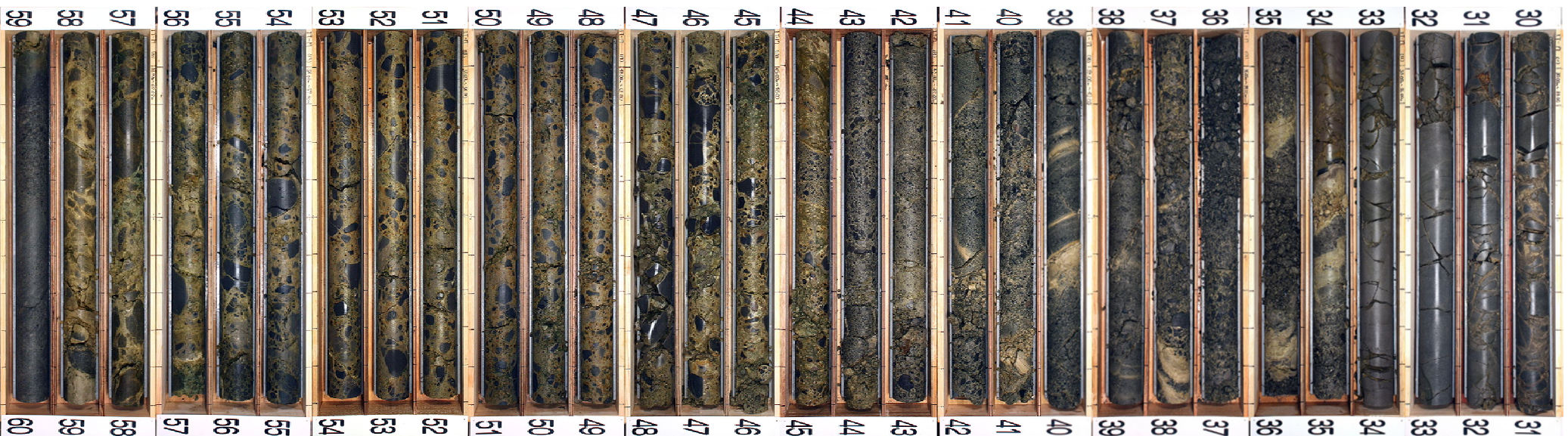
孔名: S-702		孔口標高: T.P.-2.02m		掘削長: 274.60m (10-3)								
標尺 (m)	深度 (m)	標高 T.P. (m)	柱状図	地層名	地質名	岩盤区分	色調	コア採取率 (%)	最大コア長 (cm)	RQD (%)	記事	
60								100	76	94	61.63m付近:厚さ約2cmの粗粒凝灰岩が分布する。	
61								100	64	100		
62								90	19	60		
63								100	100	100		
64								100	40	96		
65					シルト岩	st	暗緑灰	100	17	80		63.88m: 断層 (df-a) がある。破砕部は認められない。
66								100	65	64		
67								100	25	100		68.50m~68.57m: 礫性凝灰岩が分布する。
68								100	76	100		
69								100	60	92		70.50m~70.89m: 変位を伴う不連続面がある。見掛けの崩壊変位量は約23cm。 71.49m付近: 厚さ約5cmの粗粒凝灰岩が分布する。
70	70.36	-72.38	茶茶茶			atf	灰・灰白	100	33	100		
71	70.89	-72.91	茶茶茶					100	22	64	72.45m~72.78m: 礫性凝灰岩が分布する。 72.60m~72.78m: 変位を伴う不連続面がある。見掛けの崩壊変位量は約20cm。 72.95m~73.11m: 礫性凝灰岩が分布する。	
72								100	53	100		
73								100	100	100	74.5m~75.0m: 礫性凝灰岩が分布する。	
74								100	65	100		
75								100	50	88	75.0m~75.5m: 礫性凝灰岩が分布する。	
76								100	25	64		
77								100	81	100	77.0m~77.5m: 礫性凝灰岩が分布する。	
78								100	61	94		
79	79.44	-81.46	茶茶茶			atf	灰白	100	44	94	81.10m~81.22m: 礫性凝灰岩が分布する。	
80	79.44	-81.66	茶茶茶					100	81	94		
81								100	100	100	89.70m~89.87m: 礫性凝灰岩が分布する。 89.70m~90.00m: 変位を伴う不連続面がある。見掛けの崩壊変位量は約4cm。	
82								100	94	100		
83								100	94	94	83.0m~83.5m: 礫性凝灰岩が分布する。	
84								100	82	100		
85					シルト岩	st	暗緑灰	100	37	100	85.0m~85.5m: 礫性凝灰岩が分布する。	
86								100	59	94		
87								100	44	83	87.0m~87.5m: 礫性凝灰岩が分布する。	
88								100	74	70		
89								100	25	100	89.0m~89.5m: 礫性凝灰岩が分布する。	
90								100	74	100		

注) 柱状図記事欄の深度63.88mに記載している「断層(df-a)」については、本編資料等では海域のdf断層系の断層(df-m1断層)に該当する。

4. コア写真(22/216)

IT-17孔 深度30m~60m

孔名: IT-17
孔径: 116mm
孔口標高: T.P.-4.15m
掘削長: 120.00m



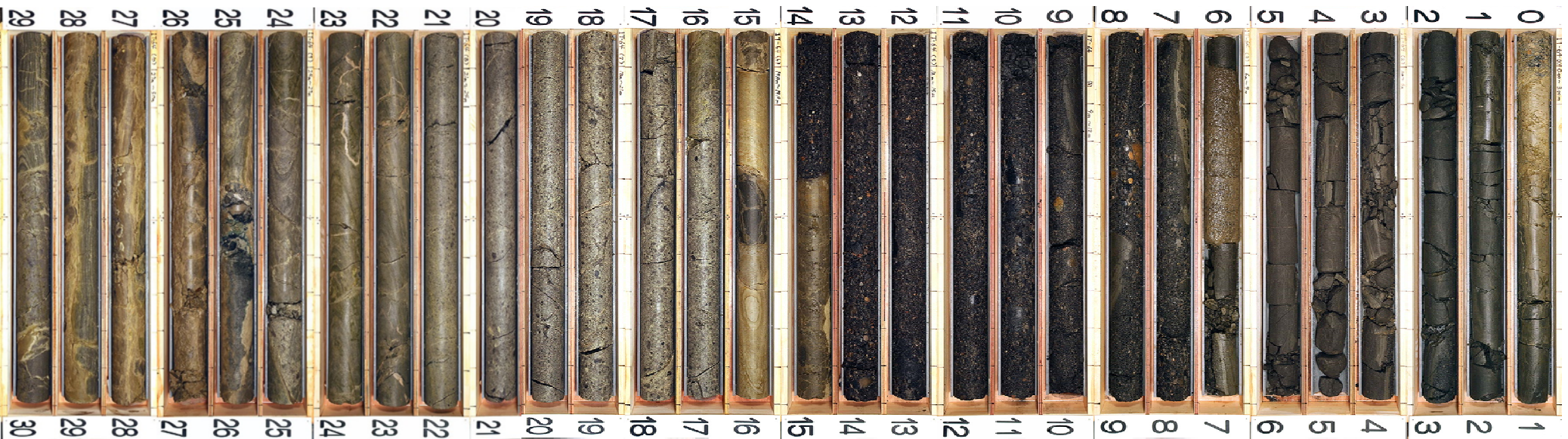
◀ 44.10m df-3断層

注) 深度44.10mに記載している「df-3断層」については、本編資料等では海域のdf断層系の断層(df-m4断層)に該当する。

4. コア写真(25/216)

IT-64孔 深度0m~30m

孔名: IT-64
 孔径: 116mm
 孔口標高: T.P.-4.16m
 傾斜角: 28.5°
 掘削長: 100.00m



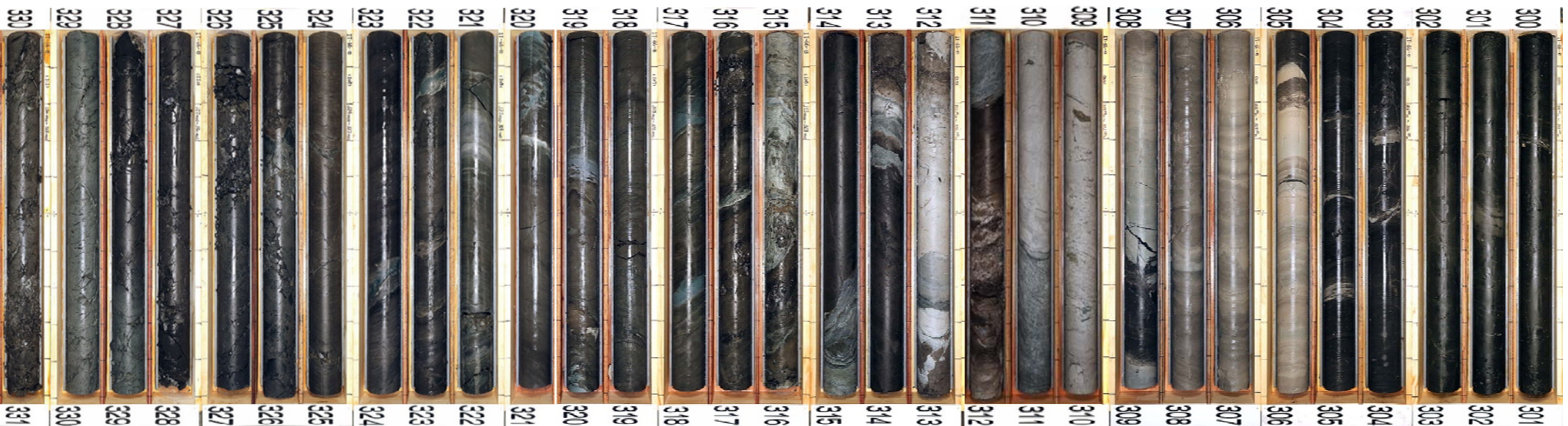
▲ 16.00m df-3断層

注) 深度16.00mに記載している
 「df-3断層」については、本編
 資料等では海域のdf断層系の
 断層(df-m4断層)に該当する。

4. コア写真(39/216)

IT-66-e孔 深度300m~331m

孔名: IT-66-e
 孔径: 116mm
 孔口標高: T.P.2.91m
 傾斜角: 69.8°
 掘削長: 331.00m



▼ 315.63m dF-a断層

注) 深度315.63mに記載している「dF-a断層」については、本編資料等では海域のdF断層系の断層(dF-m1断層)に該当する。

4. コア写真(166/216)

S-501孔 深度150m~180m

孔名：S-501
孔径：116mm
孔口標高：T.P.-1.92m
掘削長：275.00m



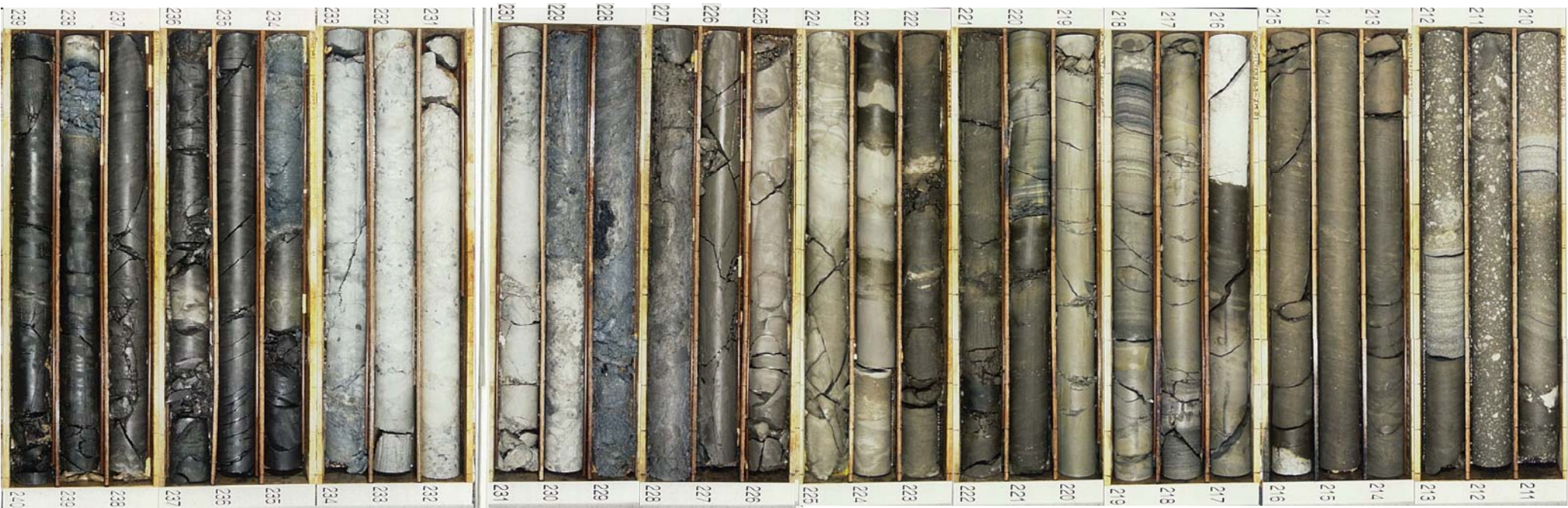
▲ 160.26m df-c 断層

注) 深度160.26mに記載している「df-c断層」については、本編資料等では掘削のdf断層系の断層(df-m2断層)に該当する。

4. コア写真(168/216)

S-501孔 深度210m~240m

孔名：S-501
 孔径：116mm
 孔口標高：T.P.-1.92m
 掘削長：275.00m



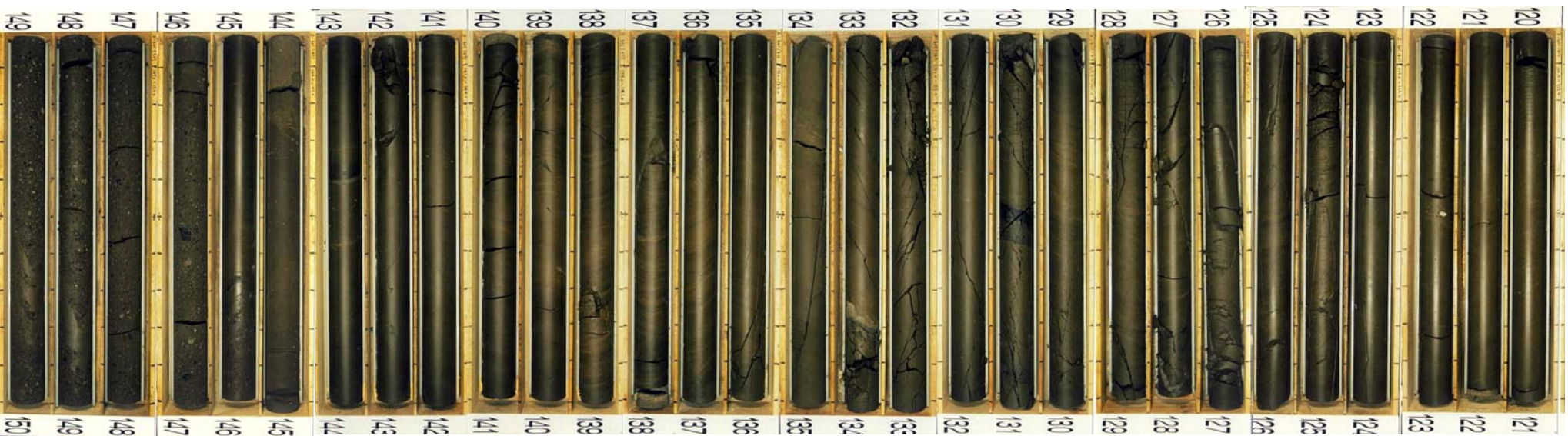
▼ 228.48m dF-a断層

注) 深度228.48mに記載して
 いる「dF-a断層」については、
 本編資料等では海域のdF
 断層系の断層(dF-m1断
 層)に該当する。

4. コア写真(174/216)

S-601孔 深度120m~150m

孔名: S-601
孔径: 116mm
孔口標高: T.P.-2.51m
掘削長: 251.00m



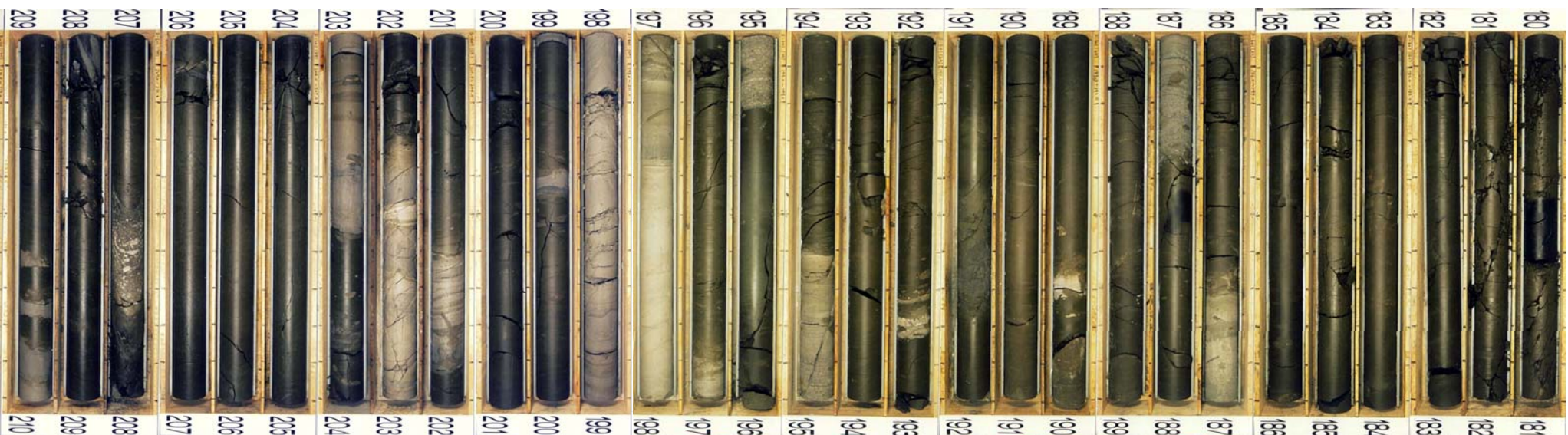
▲ 133.89m dF-c断層

注) 深度133.89mに記載している「dF-c断層」については、本鑑査料等では海域のdF断層系の断層(dF-m2断層)に該当する。

4. コア写真(176/216)

S-601孔 深度180m~210m

孔名：S-601
 孔径：116mm
 孔口標高：T.P.-2.51m
 掘削長：251.00m



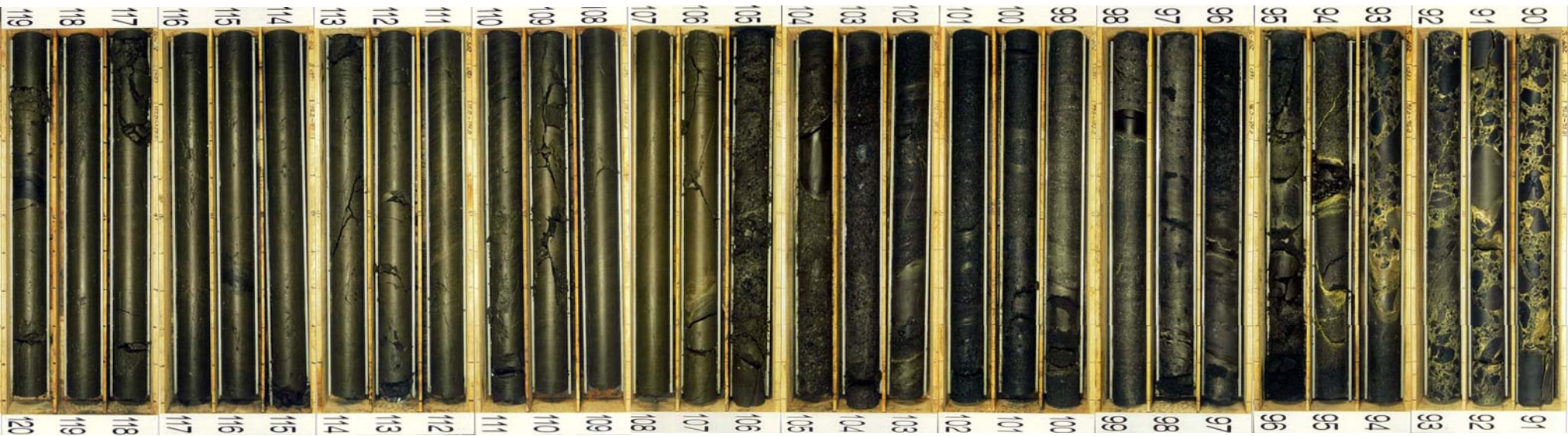
▲ 207.68m df-a断層

注) 深度207.68mに記載している「df-a断層」については、本編資料等では海域のdf断層系の断層(df-m1断層)に該当する。

4. コア写真(182/216)

S-602孔 深度90m~120m

孔名: S-602
孔径: 116mm
孔口標高: T.P.-1.80m
掘削長: 305.00m

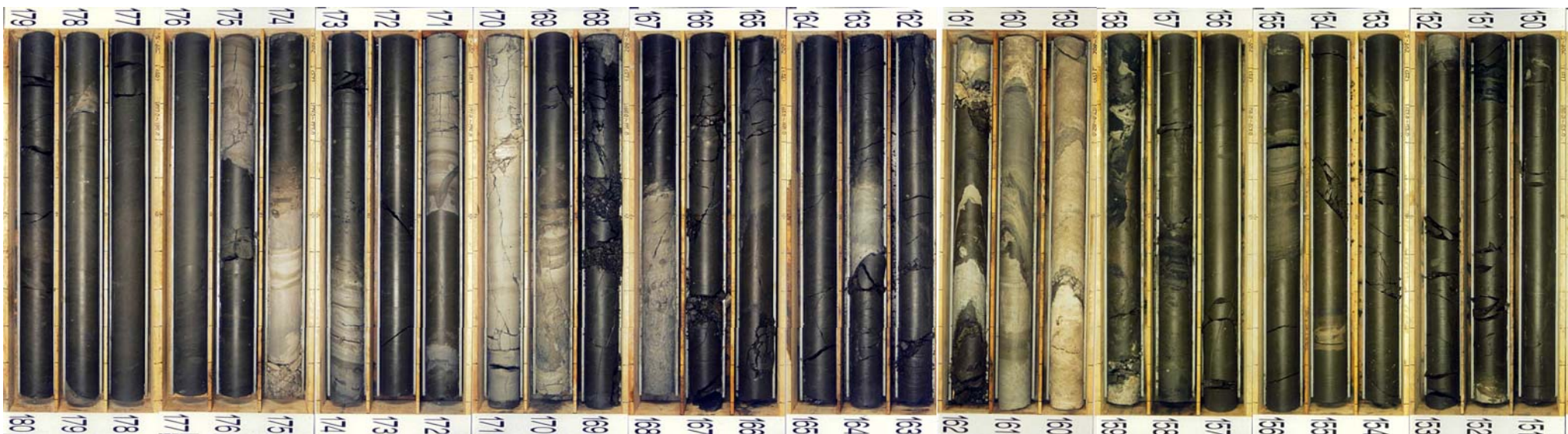


▼ 105.90m df-c断層

(注) 深度105.90mに記載している「df-c断層」については、本編資料等では海域のdf断層系の断層(df-m2断層)に該当する。

4. コア写真(184/216)

S-602孔 深度150m~180m

孔名: S-602
孔径: 116mm
孔口標高: T.P.-1.80m
掘削長: 305.00m

▼ 161.91m dF-a断層

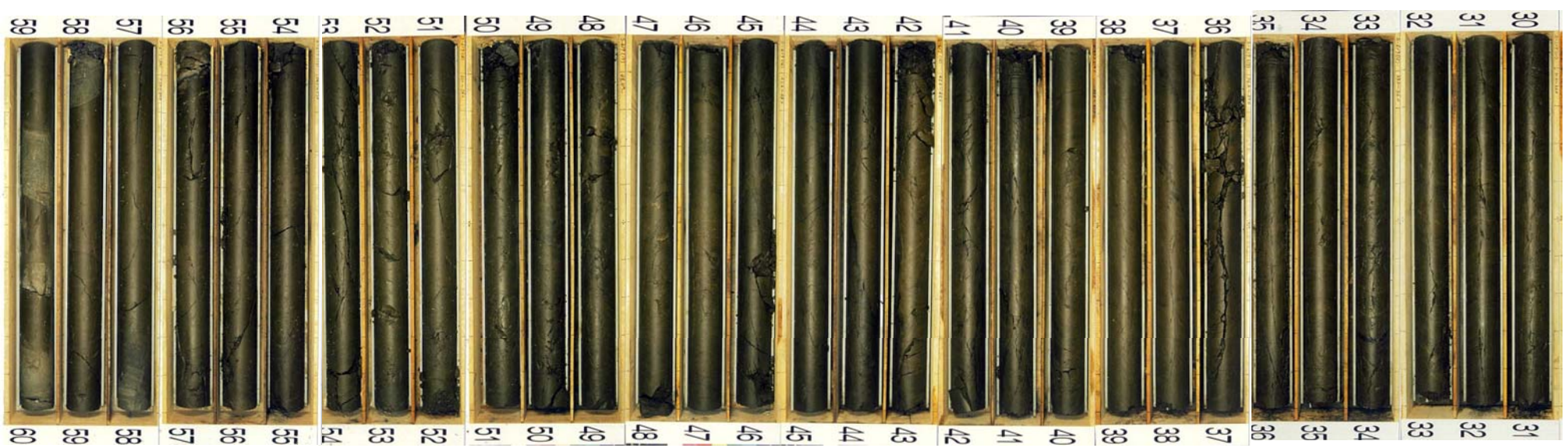
注) 深度161.91mに記載している「dF-a断層」については、本編資料等では海域のdF断層系の断層(dF-m1断層)に該当する。



4. コア写真(190/216)

S-617孔 深度30m~60m

孔名: S-617
孔径: 116mm
孔口標高: T.P.-2.71m
掘削長: 60.00m



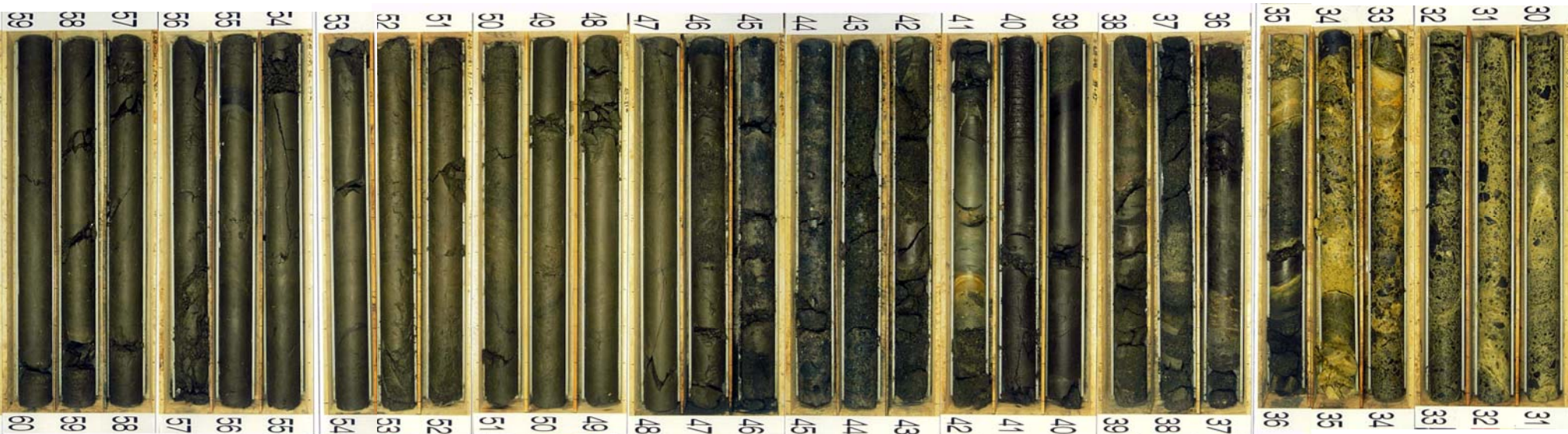
◀ 37.10m dF-a断層

注) 深度37.10mに記載している「dF-a断層」については、本編資料等では海域のdF断層系の断層(dF-m1断層)に該当する。

4. コア写真(192/216)

S-618孔 深度30m~60m

孔名: S-618
孔径: 116mm
孔口標高: T.P.-2.38m
掘削長: 100.00m



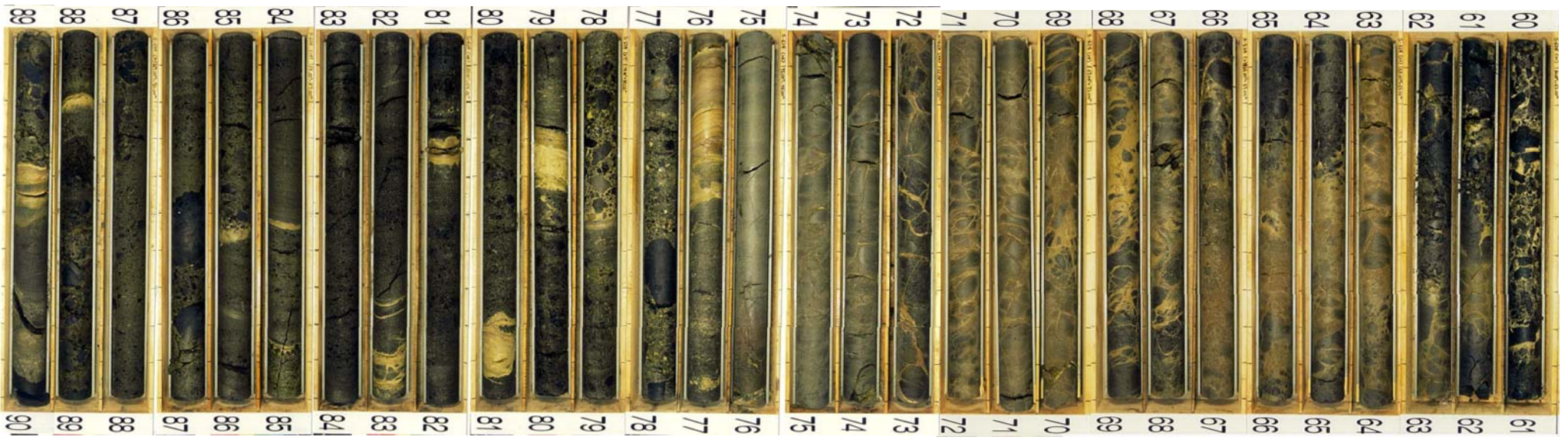
▼ 56.86m dF-c断層

注) 深度56.86mに記載している「dF-c断層」については、本編資料等では海域のdF断層系の断層(dF-m2断層)に該当する。

4. コア写真(197/216)

S-624孔 深度60m~90m

孔名: S-624
孔径: 116mm
孔口標高: T.P.-5.99m
掘削長: 170.00m



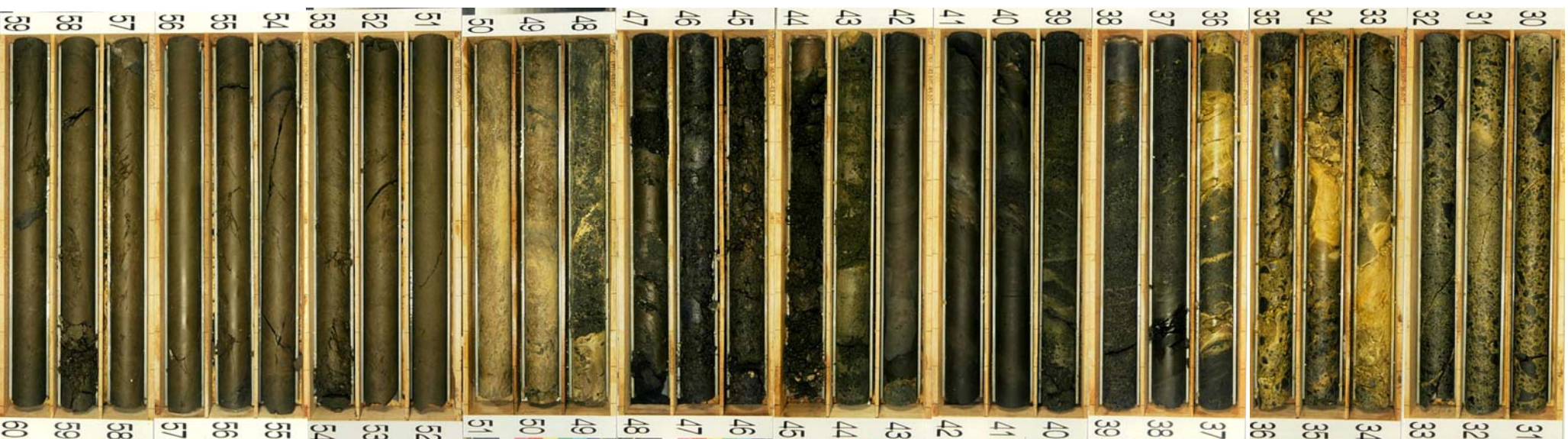
◀ 89.78m dF-a断層

注) 深度89.78mに記載している「dF-a断層」については、本編資料等では海域のdF断層系の断層(dF-m1断層)に該当する。

4. コア写真(202/216)

S-702孔 深度30m~60m

孔名：S-702
 孔径：116mm
 孔口標高：T.P.-2.02m
 掘削長：274.60m



◀ 54.34m dF-c断層

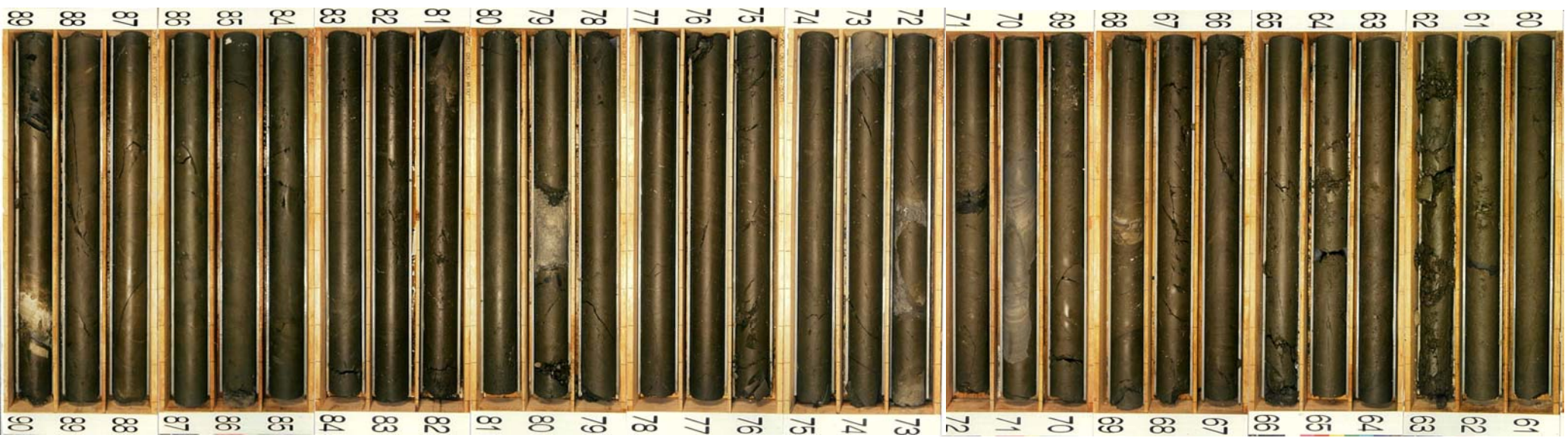
注) 深度54.34mに記載している「dF-c断層」については、本編資料等では海域のdF断層系の断層(dF-m2断層)に該当する。



4. コア写真(203/216)

S-702孔 深度60m~90m

孔名: S-702
孔径: 116mm
孔口標高: T.P.-2.02m
掘削長: 274.60m

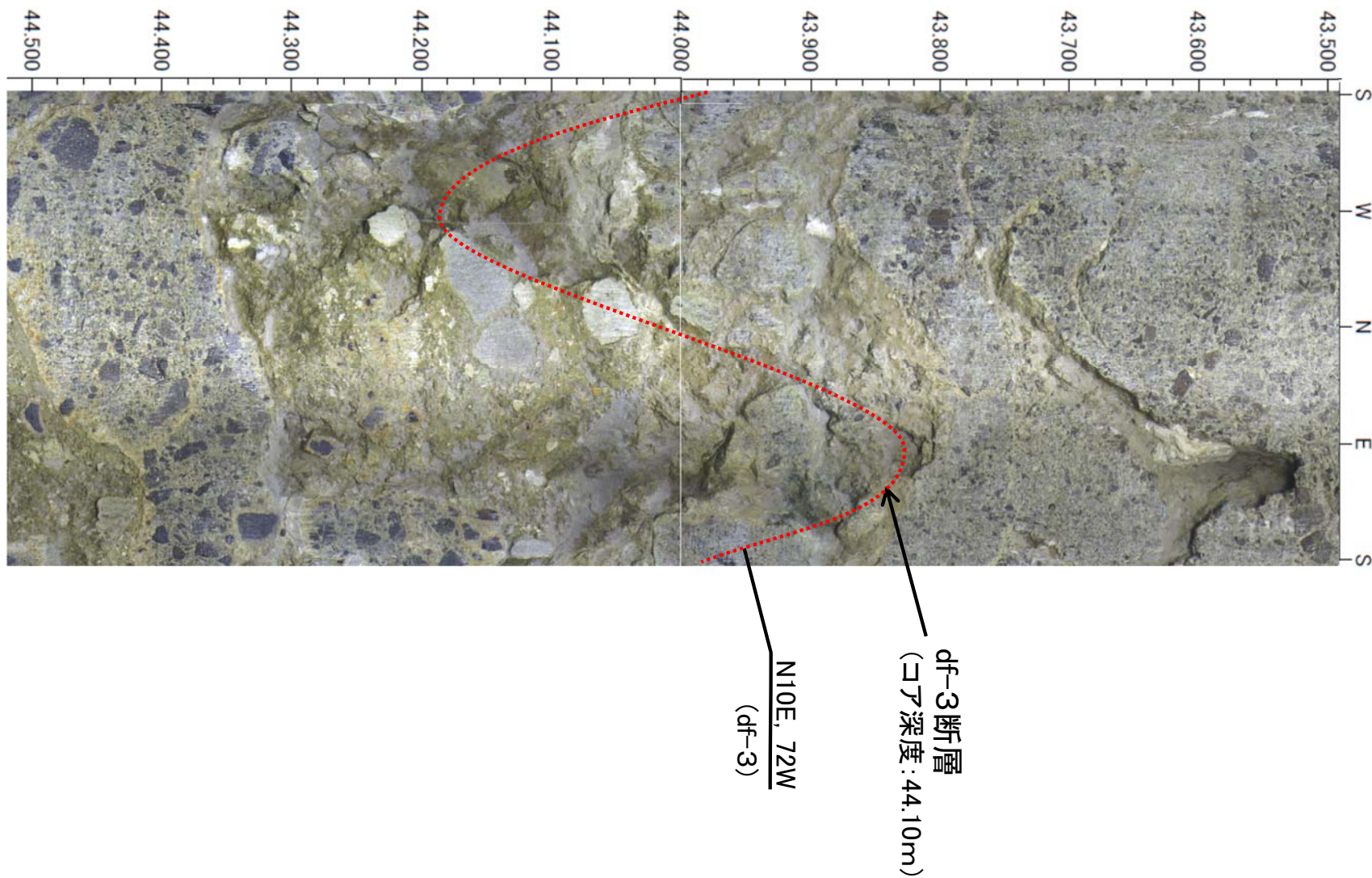


▲ 63.88m dF-a断層

(注) 深度63.88mに記載している「dF-a断層」については、本編資料等では海域のdF断層系の断層(dF-m1断層)に該当する。

5. BHTV画像(2/5)

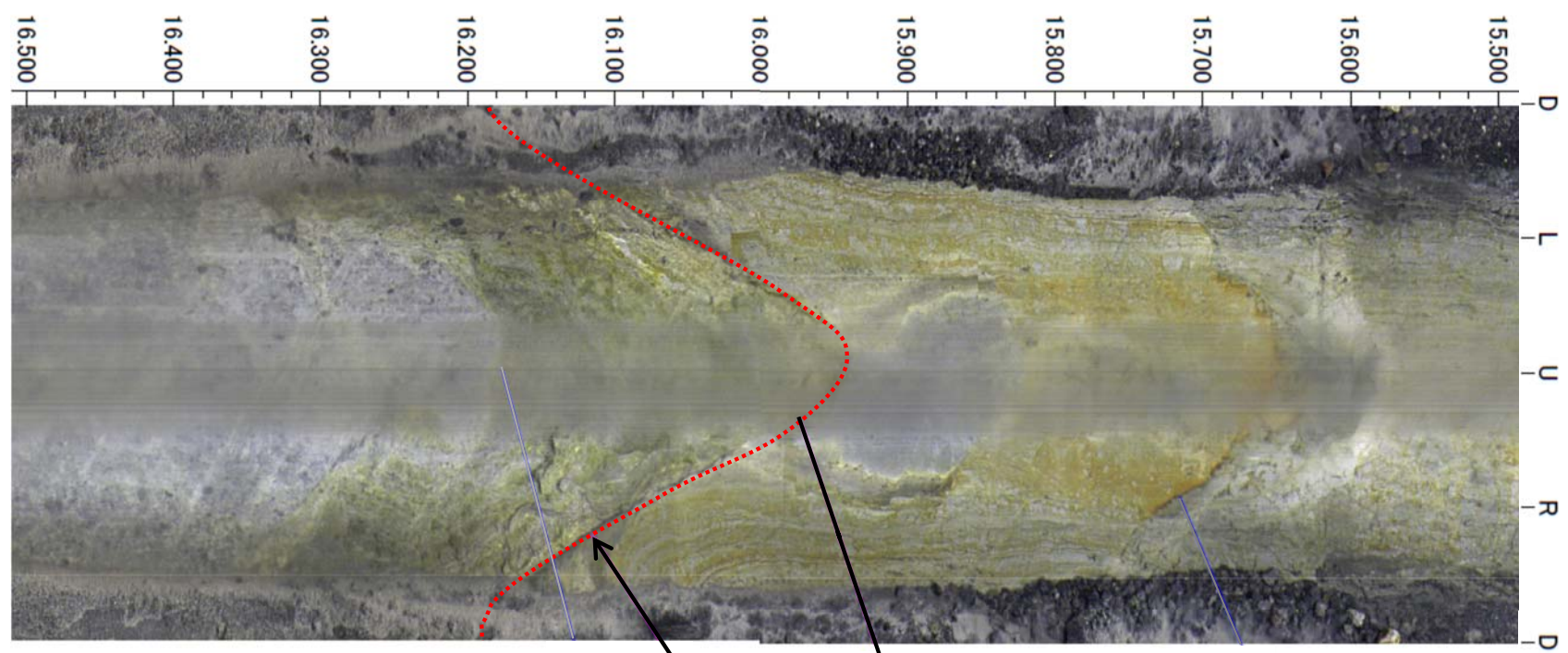
IT-17孔 深度43.50m~44.50m



注) 深度44.10mに記載している「df-3断層」については、本編資料等では海域のdf断層系の断層(df-m4断層)に該当する。

5. BHTV画像(3/5)

IT-64孔 深度15.50m~16.50m



N4W, 55E
(df-3)

df-3断層
(コア深度: 16.00m)

注) 深度16.00mに記載している「df-3断層」については、本編資料等では海域のdf断層系の断層(df-m4断層)に該当する。